

RACING PROGRAM

中山競馬場・阪神競馬場・福島競馬場

レーシングプログラム

出走馬一覧表

2024.4.7

桜花賞[G1]



未来へ、走り続ける。



桜花賞 ダイワスカーレット

JRA 70th Anniversary メモリアルヒーロー

HERO IS COMING.



第84回桜花賞(GI)

発走15時40分 1600m(芝・右・外)Bコース使用

このカラー版出馬表の内容は4月5日12時00分現在のものです。その後に出走取消、騎手変更等が生じる場合がありますのでご注意ください。

Main table containing race details: 枠番 (Saddle Number), 馬番 (Horse Number), 父馬名 (Sire Name), 馬名 (Horse Name), 顔写真 (Photo), 勝負服 (Silks), 性別毛色 (Sex/Color), 騎手名 (Jockey Name), 馬主名 (Owner Name), 調教師名 (Trainer Name), 距離 (Distance), 馬場 (Track), タイム (Time), 過去3走成績 (Past 3 Race Results).

※ブレイクティングは、原則としてGI・JPN競走は6着まで、その他の重賞・オープン競走は4着までのレーティング値が対象となり、昨年のJPNサラブレッドランキング(外国馬はワールドベストレースホースランキング)と本年度レーティング最高値のうち高い方を掲載しております。ブレイクティングの〔 〕内数字は2歳時のものです。レーティングの詳細につきましては本誌中面に掲載しております。

ダイワスカーレット

21,760票

2007年 桜花賞 (JpnI)



先頭を駆ける緋色の風

祖母は米国産の輸入繁殖牝馬スカーレットインク、母は重賞4勝のスカーレットブーケという「スカーレット(緋色)一族」出身。半兄に皐月賞馬ダイワメジャーという血統背景を持つダイワスカーレットは、同世代のウオッカとともに牝馬の枠を超えた活躍でターフを沸かせた。

宿命のライバルであるウオッカとの最初の対決は、3歳春のチューリップ賞だった。逃げるダイワスカーレットを直線、ウオッカが捉える。後続を6馬身離れた一騎打ちは、クビ差でウオッカが制した。

そして迎えた桜花賞。3番手からレースを進めたダイワスカーレットが直線で抜け出しを図ると、その外からウオッカが並びかける。チューリップ賞と同じ一騎打ちの構図となったが、しかし今度はダイワスカーレットが力強くウオッカを突き放し、そのまま1馬身半差をつけてゴール。前走のリベンジとともに、16年前に4着に敗れていた母スカーレットブーケの雪辱も果たしたのだった。

オークスは直前の熱発で無念の回避となったが、秋も秋華賞でウ

オッカを3着に下し、エリザベス女王杯では古馬を一蹴するなどタイトルを重ねたダイワスカーレット。いずれも先行し、4コーナー先頭から後続を完封するという得意な形での完勝だった。

4歳秋は、まさに伝説的な走りの連続だった。天皇賞(秋)では逃げて粘り、最後は追うウオッカとの大接戦に。タイムはコースレコード。長い写真判定の末、ハナ差で敗れたが、2頭の牝馬には惜しみない拍手が送られた。そして有馬記念では、見事な逃げ切り勝ち。牝馬の優勝は史上4頭目、1971年トウメイ以来37年ぶりの快挙だった。

翌年、始動予定のフェブラリーS直前に浅屈腱炎を発症したダイワスカーレットは、惜しまれつつ引退。通算12戦12連対は、生涯連対を果たしたサラブレッドでは三冠馬シンザンに次ぐ歴代2位の数字。牝馬の常識を覆し続けた逞しい走りの記憶は、いまも色褪せていない。

第67回 桜花賞 (JpnI)

2007年4月8日 阪神競馬場 1600m(芝・右・外) 晴・良 18頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手名	調教師名	タイム/差	人気	通過順位
1	ダイワスカーレット	牝3	55	安藤 勝己	松田 国英	1:33.7	③	③③
2	ウオッカ	牝3	55	四位 洋文	角居 勝彦	1 1/2	①	⑦⑥
3	カタマチボタン	牝3	55	藤田 伸二	加藤 征弘	3 1/2	⑦	③③
4	ローブデコレテ	牝3	55	福永 祐一	松元 茂樹	ハナ	⑨	⑬⑭
5	イクスキューズ	牝3	55	北村 宏司	藤沢 和雄	1 1/4	⑥	⑮⑯

ダイワスカーレット Daiva Scarlet 2004年5月13日生 牝 栗毛

父:アグネスタキオン 母:スカーレットブーケ 母の父:ノーザンテスト
 生産:千歳・社台ファーム 馬主:大城敬三氏
 通算成績:12戦8勝

主な勝ち戦

2008年 有馬記念(GI)、産経大阪杯(GII)
 2007年 エリザベス女王杯(GI)、秋華賞(JpnI)、
 桜花賞(JpnI)、ローズS(JpnII)



2008年有馬記念(GI)

メモリアルヒーローファン投票結果

2023年に行った70周年メモリアルヒーローファン投票、本競走の結果は以下の通りです。
2位:ダイワスカーレット(21,760票)

1^位 **アーモンドアイ** 44,235票



2018年の優勝馬。前走・シンザン記念で重賞初制覇を飾った勢いそのままに2番人気で挑んだ本競走でもラッキーライラックに1馬身3/4差の快勝。

3^位 **ハープスター** 18,984票



4コーナー18番手から衝撃的な末脚で勝利を収めた2014年の優勝馬。母の母であるベガも1993年に本競走を制している。

4^位 **グランアレグリア** 18,890票



2019年の本競走など芝1600mの距離で圧倒的強さを誇ったマイル女王。桜花賞は前年の朝日杯フューチュリティS(3着)以来というローテーションであった。

5^位 **ブエナビスタ** 12,422票



GI馬ピワハイジを母に持つ良血馬で、鮮烈なスパートを見せて2009年の本競走を制した。単勝支持率67.5%は21世紀では最高値。



特設サイト

同一の競走馬が複数のレースで1位となった場合、その競走馬は最も多く票を獲得したレースの「メモリアルヒーロー」といたします。その他のレースにつきましては、2位以下となった競走馬から得票数の多い順に繰り上げとなります。(同一の競走馬が複数レースの「メモリアルヒーロー」となることはありません。)

❖2023 Winner❖

リバティア일랜드

馬主: 有限会社 サンデーレーシング

生産: 安平・ノーザンファーム

騎手: 川田将雅

調教師: 中内田充正



桜花賞とは

本競走は、イギリスの『1000ギニー』に範をとり、1939年に『中山4歳牝馬特別競走』として創設された重賞競走。牝馬三冠競走(『桜花賞』・『優駿牝馬』・『秋華賞』)の第一関門となっている。創設当初は中山競馬場の1800mで実施されていたが、1947年に京都競馬場へ舞台を移し、実施距離を1600mへ変更したのを機に現在の競走名となった。その後、1950年に開催場が阪神競馬場に移され、現在に至る。

桜花は、桜の花の意。桜は、バラ科サクラ亜科サクラ属の落葉広葉樹の総称であり、桜色といわれる白色や淡紅色の花を咲かせる。色や形は種類によって異なり、古くから春の訪れを知らせる存在として日本人に馴染み深い花の一つになっている。花言葉は「純潔」「精神美」。

なお、第5着までの馬には『優駿牝馬(オークス)』への優先出走権が与えられる。



2022年優勝馬: スターズオンアース



2021年優勝馬: ソダン

桜花賞

才媛が咲き誇る「春の舞踏会」

桜花賞アラカルト

❖最多勝調教師❖ 尾形藤吉

1940年タイレイ、1944年ヤマイワイ、
1949年ヤシマドオター、1953年カンセイ、
1954年ヤマイチ

❖最多勝騎手❖ 武豊

1989年シャダイカグラ
1993年ベガ
1994年オグリローマン
1998年フェレノプシス
2004年ダンスインザムード

❖最多勝利種牡馬❖

ディーブインパクト
2011年マルセリーナ
2012年ジェントイルドンナ
2013年アユサン
2014年ハープスター
2019年グランアレグリア

❖桜花賞レコード❖ 1分31秒1 2021年ソダン

❖最高払戻金額(単勝)❖ 5,730円

1963年ミスマサコ。25頭中15番人気

❖最大着差❖ 大差 1975年テスコガビー



1989年シャダイカグラ



❖最小着差❖ ハナ 2022年スターズオンアースなど5回

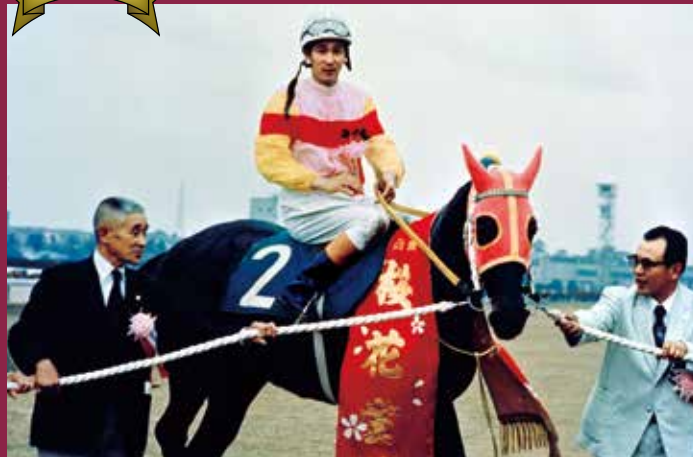
JRA70年と桜花賞 そのあゆみ

1964 10th Anniversary



第24回桜花賞 優勝馬 カネケヤキ

1974 20th Anniversary



第34回桜花賞 優勝馬 タカエノカオリ

1984 30th Anniversary



第44回桜花賞 優勝馬 ダイアナソロン

1994 40th Anniversary



第54回桜花賞 優勝馬 オグリローマン

2004 50th Anniversary



第64回桜花賞 優勝馬 ダンスインザムード

2014 60th Anniversary



第74回桜花賞 優勝馬 ハープスター

2024 JRA 70th Anniversary

4月7日(日) 15時40分発走

第84回 桜花賞(GI)

阪神競馬場 1600m(芝・右・外) 3歳牝 除未出走馬および未勝利馬

未来へ、走り続ける。

70th
ANNIVERSARY